

これまでの渋滞対策について

【スムーズ東京21(H13～H15)】

- 渋滞が著しい主要幹線道路と繁華街における違法駐車対策による渋滞解消
- 対象区域: 幹線道路(明治通り、靖国通り、春日通り、山手通り)、繁華街(新宿、渋谷、池袋)
- 主な取組内容
 - ・道路構造等の改良(ガラガラ舗装、停車区画の整備、信号現示の変更など)
 - ・駐車場有効利用(駐車場空き情報の提供(s-park)、公共用地を活用したタクシープールの確保(渋谷、池袋)など)
 - ・荷捌き対策(路上荷捌きスペースの設置、荷捌きパーキングメーターの設置、荷捌き施設附置義務化(都駐車場条例)など)
 - ・取締まり強化(交通指導員の配置、音声警告による駐車抑止システムの整備、ミニパト追加配置など)
- 主な効果
 - 靖国通り: 違法駐車台数2割減、平均旅行時間2割減
 - 渋谷エリア: 違法駐車台数4割減、明治通り旅行時間5割減少

【スムーズ東京21ー拡大作戦ー(H15～H19)】

- 違法駐車対策に加え、道路施設の改善、駐車場の有効利用等を組み合わせ、渋滞解消を図る
- 対象交差点: 渋滞が激しい140交差点(都道100箇所、国道40箇所)
- 目標: 各区間にてピーク時旅行時間20%削減、平均旅行時間10%削減
- 主な取組内容
 - ・道路施設等の改良(交差点改良、区画線変更、停車区画及び貨物車用パーキングメーターの整備、バスベイの整備、信号調整など)
 - ・違法駐車対策(ガラガラ舗装、音声警告による駐車抑止テレビシステムの整備、交通指導員の配置、取締り)
 - ・駐車場有効利用(駐車場誘導案内の拡充(案内板、VICSカーナビ)、タクシープールの整備(池袋、六本木)、駐車場空き情報の提供(s-park)、駐車場活用によるタクシープールの整備(渋谷、池袋)、時間貸し駐車場を活用した路外荷捌きスペースの確保など)
- 事業実績: 120交差点(都道93、国道27)に着手、102交差点(都道82、国道20)完了
- 効果: ピーク時旅行時間30%減(23/25路線で達成)、平均旅行時間12%減(19/25路線で達成)

【ハイパススムーズ作戦(H20～H27)】

- 交差点を中心とした「点」の対策から、路線区間単位による「線」の対策へと展開するとともに、ITS技術も導入し、渋滞緩和に努める
- 対象: 渋滞の著しい30路線
- 目標: ピーク時旅行時間30%削減
- 主な取組内容
 - <個別の路線区間対策>
 - ・需要予測信号制御
 - ・交通情報板の設置
 - ・道路施設の改善(交差点改良、区画線変更)
 - <面的な対策>
 - ・荷捌き可能駐車場の設置
 - ・客待ちタクシー対策
 - ・空港直行バスへのPTPS導入
- 目標達成状況
 - ピーク時旅行時間3.8%削減、平均旅行速度23.6%上昇

【ハイパススムーズ東京(H28～R2)】

- 事業対象を多摩地域にも拡大したほか、プローブ情報を新たに活用し、各交差点における渋滞の状況を把握し、対策箇所の選定や効果検証に活用するなど、きめ細かな対策を推進
- 対象: 都内主要渋滞箇所(433箇所)のうち、対策の効果が高いと考えられる箇所を選定
- 目標: 5年間で100箇所程度への対策
- 主な取組内容
 - <交差点対策>
 - ・信号制御の高度化
 - ・交差点改良
 - ・交通情報板の設置
 - <周辺対策>
 - ・客待ちタクシー待機列解消対策の推進
 - ・コインパーキングを活用した「荷さばき可能駐車場」の確保
 - ・空港直行バスへのPTPS導入
- 目標達成状況
 - 主要渋滞箇所への対策 累計102箇所(見込み)